

広島文教大学卒業生 各位

広島文教大学
キャリアセンター

卒業生を対象とした就職に関するアンケート回答のお願い

このアンケートは、広島文教大学（以下、「本学」という）を令和3年3月および令和5年3月に卒業した卒業生の皆さんを対象としております。

本学卒業生の①卒業後の就職等の状況、②本学で修得した内容（卒業認定・学位授与の方針＝ディプロマ・ポリシー）が就職先でどの程度活かしているか、③在学中に受けたキャリア教育や就職支援に対する感想を把握し、今後の本学の教育改善に活かしていくことを目的として実施するものです。

ご多用中大変恐れ入りますが、以下の「アンケート記入上の留意点」をご一読いただき、ご協力をお願いいたします。

■アンケート記入上の留意点

1. 本アンケートのデータは、収集した後、全体傾向をみるために統計的処理を施します。よって、個別の回答を取り上げた分析や公表等を行いません。
2. 本アンケートには正答はありませんので、ご回答いただく方のお考えに基づいて自由にご記入ください。
3. 基本的にはすべての項目に回答していただければと存じますが、回答しづらい質問項目については無記入のままでも結構です。
5. 回答締切日 令和6年1月31日（水）とさせていただきます。
6. 本アンケートに関してご質問やご意見等がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

広島文教大学 キャリアセンター・就職課
〒731-0295 広島市安佐北区可部東1-2-1
Tel : 082-814-9998（直通） Fax : 082-815-9088
E-mail : shushoku@h-bunkyo.ac.jp

問6 離職経験がある方にお聞きします。

卒業後、最初の勤務先の離職理由は何ですか。あてはまる理由に3つまで○をつけてください。

1. 職場の人間関係がよくなかった
2. 仕事量が多いなど体力的にきつかった
3. 仕事が合わなかった
4. 結婚・妊娠・出産・育児のため
5. 労働時間や休みなどの待遇がよくなかった
6. ノルマや責任が重いなど精神的にきつかった
7. 仕事にやりがいを持てなかった
8. 賃金の条件が良くなかった
9. 他にやりたいことがあった
10. 病気やストレス等の心身の不調のため
11. その他(具体的に

)

問7 将来、社会人や職業人として自立していくために大学時代に優先的に取り組むべきと思われることや、学生に向けたアドバイス等がございましたら記入してください。

◆ 本学のディプロマ・ポリシーは、現在、勤務している企業または団体等で活かしているかお聞きします。

問1 自らの目標達成のために解決しなければならない課題に対して、状況に対する正しい理解とそれに基づく最適な判断、そして積極的な態度で行動することができていますか。【実践力】

- ア. 非常にできている。 イ. ある程度できている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまりできていない。 オ. 全くできていない。

問2 予測困難な社会の中で、たくましく生き抜いてゆこうとする姿勢が身につけていますか。【自律性】

- ア. 非常に身につけている。 イ. ある程度身につけている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまり身につけてない。 オ. 全く身につけていない。

問3 言語に関わる高度なリテラシーを獲得し、それに基づくコミュニケーション能力を実践的生活に活用することができていますか。【コミュニケーション力】

- ア. 非常にできている。 イ. ある程度できている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまりできていない。 オ. 全くできていない。

問4 学位プログラムに関わる専門的な知識・技能を獲得し、それを職業生活において活用することができていますか。【活用力】

- ア. 非常にできている。 イ. ある程度できている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまりできていない。 オ. 全くできていない。

問5. 「育心育人」の精神に基づく他者への配慮、多様性への理解、自らの人間性の向上を通して人間性あふれる豊かな社会を実現しようとする態度を身につけていますか。

- ア. 非常に身につけている。 イ. ある程度身につけている。 ウ. どちらとも言えない。
エ. あまり身につけてない。 オ. 全く身につけていない。

※「育心育人」とは、広島文教大学の教育理念「心を育て、人を育てる。」精神のことです。

◆ 在学中にディプロマ・ポリシーを達成するために役立った活動についてお聞きします。

問1 卒業後の社会生活において、ディプロマ・ポリシー達成に役立ったと思う「大学時代の授業や活動」について、下の項目から3つ以内を選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 学業全般 | 2. 旅行 |
| 3. サークルや部活動 | 4. 実習・インターンシップ |
| 5. 就職活動 | 6. ボランティア |
| 7. アルバイト | 8. 親元を離れた一人暮らし |
| 9. 海外留学 | 10. 卒業研究としての研究室・ゼミ活動 |
| 11. その他(具体的に |) |

問2 上記問1で「学業全般」を選んだ方にお聞きします。

1)教養教育科目，専門教育科目のどちらの科目が役に立ったと思いますか。役立ったと思う方に○をつけてください。

1. どちらも役に立っている 2. 教養科目 3. 専門科目

2)その科目が，社会生活においてどのように役立っているか記入してください。

3)ディプロマ・ポリシーを達成するために、特に役に立ったと思う授業科目を記入してください。

(複数回答可)

授業科目名()

◆ 本学の就職支援についてお聞きします。

問1 全体的な満足度はいかがでしたか。あてはまるもの1つえらんでください。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

問2 その理由を記入してください。

問3 以下の就職課の支援で役に立ったものは何ですか。あてはまる項目を3つまで選んで○をしてください。

- | | | | |
|---------------|-------------|---------------------|----------|
| 1. 全員面談 | 2. 就職相談 | 3. 面接練習(マナー編・応答編) | 4. 履歴書添削 |
| 5. 公務員講座 | 6. 小論文対策講座 | 7. 就職試験・SPI 対策講座 | |
| 8. 就職課支援ガイダンス | 9. 業界研究セミナー | 10. BUNKYO 卒業生就職座談会 | |
| 11. 実践的業界研究会 | 12. その他() | | |

- 問 4 その他の本学の活動で、就職活動に役立ったことがあれば記入してください。
また、その他本学で行っている就職支援で役に立ったと思うことがあれば記入してください。

--

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

○広島文教大学

広島文教大学は、建学の精神及び学園訓に基づき、謙虚で優雅な人間性と思いやりの心を持ち、正しい判断力とたくましい実践力を身につけた人材の育成を目的とし、「育心 育人」という教育理念の具現化を通して、「自立した人材」の育成を目的としています。その目的を達成するために、「広島文教大学における教育研究目的に関する規程」第2条に基づく以下の能力を修得及び育成し、社会に有用な人材を育成することを教育目標としています。

(1) 状況を見極め適切に判断し、計画を具体的な行動に移す能力(実践力)

自らの目標達成のために解決しなければならない課題に対して、状況に対する正しい理解とそれに基づく最適な判断、そして積極的な態度で行動することができます。

(2) 自らを律し、社会でたくましく生き抜こうとする姿勢(自律性)

予測困難な社会の中で、たくましく生き抜いてゆこうとする姿勢を身につけることができます。

(3) リテラシーに基づくコミュニケーション力

言語に関わる高度なリテラシーを獲得し、それに基づくコミュニケーション能力を実践的生活に活用することができます。

(4) 専門的な知識・技能の活用力

学位プログラムに関わる専門的な知識・技能を獲得し、それを職業生活において活用することができます。

(5) 豊かな人間性(育心 育人)

「育心 育人」の精神に基づく他者への配慮、多様性への理解、自らの人間性の向上を通して人間性あふれる豊かな社会を実現しようとする態度を身につけることができます。